

ひまわり



あなたの町の募金は、あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない小さな「困ったこと」のために使われています。たとえ、あなたの住むAという市町村で募金とすると、その大切なお金はAという市町村の「困ったこと」に使われる。赤い羽根は「この町を良くしたい」という意志ある募金なのでね。

じぶんの町を良くするしくみ

WEBサイトも見てね!

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金

10月1日から赤い羽根共同募金運動を実施しております。鬼北町内のみなさまから寄せられた募金は、一度、愛媛県共同募金会に集められ、県内の地域福祉の推進や福祉施設の充実、障害者福祉サービス事業所の機器整備、子供たちの遊び場整備やイベント、災害対応など地域社会の中で幅広く使われ有効に役立てられるとともに、鬼北町にも還元され、独居のご高齢者等に対して民生委員さんご協力のもと年5回の無料配食サービスの実施及び小・中学校の福祉活動への助成、児童の健全育成に関する事業への助成、高齢者の健康づくり活動への助成など町内の福祉活動に活用させていただいております。



歳末たすけあい募金のお知らせ

今年も、11月1日から、鬼北町歳末たすけあい募金運動を実施いたします。この運動は、地域の人々の手で、支援を必要とする方々を支える助けあいの運動で、集められた募金は年末までに町内で支援を必要とされる方々に配分されます。町民のみなさまにおかれましては、社協会費に続き赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金と続けてご協力をお願いしておりますが、主旨をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。



平成30年度共同募金活用実績

平成30年度は、町民の皆様及び関係機関のご協力により、赤い羽根共同募金の実績は、総額1,886,037円の実績となりました。ご協力ありがとうございました。なお、昨年度の鬼北町への配分額は1,059,390円(平成29年度募金実績により配分額が決定。)となっており、配分金を元に、平成30年度は表紙にも掲載しておりました下記の事業に活用させていただきました。

- 高齢者と児童の交流事業(各公民館で行う、高齢者と児童との交流事業への助成)
- 児童の福祉活動育成事業(各小中学校が行う福祉活動への助成)
- 高齢者等配食サービス事業(炊事等が困難な独居高齢者へ民生委員による友愛訪問を兼ねた配食)
- 高齢者の健康生きがい作り事業(健康づくりのために行うクローカー大会開催への助成)

好藤小学校で福祉学習を実施しました。

9月25日好藤小学校5・6年生を対象に福祉教育の一環として高齢者疑似体験セットを使って福祉学習を実施いたしました。

高齢者疑似体験セットを使い高齢者の体の特徴、日常生活での支障や困難さに気づき、学ぶことができました。



第16回鬼北町社会福祉大会について

例年、11月に開催しておりました標記の大会について、各地区行事等と重なり、参加ができない方も多く、より多くの方が参加し福祉を身近に感じていただきたいとの思いから、今年度より3月に開催することといたしました。開催が近づいてまいりましたら改めて回覧及びホームページ等で周知を行います。みなさまの参加をお待ちしております。

開催予定日 令和2年3月7日(土)
場 所 広見体育センター
日程(案) 13:00~(受付)
13:30~14:00(式典)



社協職員と名乗る不審電話や訪問にご注意を！！

最近、全国各地で社会福祉協議会の職員と名乗って個人情報取得を狙った電話が多発しています。社協から、電話で個人情報を探るようなことは行っておりません。また、県内では独居高齢者宅へ社協職員を名乗る不審者が訪問し、福祉活動のための募金を依頼するという事案が発生しております。不審に思われる場合は鬼北町社会福祉協議会までお問合せ下さい。

【お問合せ】鬼北町社会福祉協議会
電話 45-3709



デイサービス慰問のお礼

7月26日に、橋原オカリナクラブと精神保健ボランティアつづじによる「オカリナとお笑いタイム ひまわり七夕祭りミニコンサート」を開催しました。オカリナ演奏や漫談、南京玉すだれなどを披露していただき利用者、職員楽しい時間を過ごすことができました。



9月16日に、若柳華介(岡原恵子さん)による日本舞踊を披露していただきました。岡原さんは、鬼北町出身で帰省された際には毎年、慰問に来ていただきます。今年も慰問に来ていただきありがとうございます。



避難訓練を実施しました

9月18日に総合福祉センターで火災を想定した避難訓練を実施いたしました。訓練では、デイサービス利用者、来館者の避難誘導や初期消火活動など鬼北消防署員の皆様のご指導のもと実施いたしました。火災予防はもちろんのこと、有事の際には冷静に対応できるよう日頃から職員間でも段取り等の共有・確認に取り組みたいと思います。



みんなが気軽に集える場所を作りませんか？

同じ地域に住んでるけど、顔を合わせる機会がない、最近あの人の顔を見ていないな・・・など、近所に住んでいながら、顔を合わす機会が減っていませんか？そんな地域付き合いの希薄化に歯止めをかけ、昔のように地域の支え合い、コミュニティの再構築を図るため、鬼北町社会福祉協議会では、誰もが気軽に集まれるように「ふれあい・いきいきサロン」設立のお手伝いを行っております。サロン設立に関するお問い合わせは、鬼北町社会福祉協議会まで。

くらしの相談支援室より

くらしの相談支援室では、生活でのお困りごと(仕事・お金等)の悩みについて支援員が寄り添い一緒に解決に向けて考えます。

相談は、無料でとなっております。社会福祉協議会の窓口まで来ることが難しい方は、訪問もいたしますので1人で悩まずお気軽にご相談下さい。

お問合せ
鬼北町社会福祉協議会
「くらしの相談支援室」
電話 0895-45-3709



心配ごと相談

地域や家庭での困りごとなどに民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員が対応いたします。相談は無料、秘密は厳守されます。

○広見地区 鬼北町総合福祉センターひまわり
開設時間 10:00～15:00

開設日 毎月20日(休業日の場合は前営業日)

○日吉地区 日吉保健センター

開設時間 9:00～12:00(民生委員)

10:00～15:00(人権・行政相談委員)

10:00～12:00(司法書士:偶数月)

開設日 毎月20日(休業日の場合は前営業日)

令和元年度社協会費にご協力ありがとうございました。

例年8月にお願いをしております鬼北町社会福祉協議会の会員会費につきましては、多くの町民のみなさまのご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。特に、会費の取りまとめを行っていただきました区長・組長様には大変お手数をおかけいたしました。

社会福祉協議会の会員会費は、地域住民を主体とした民間の福祉団体である社会福祉協議会の自己財源として大変重要な収入であり、社会福祉協議会が実施する様々な福祉事業の推進・継続に欠かすことができません。今後も町民のみなさまのご協力をお願いいたします。

なお、会員会費は年度末まで受け付けておりますので、上記の主旨をご理解いただきまして、より多くの

令和元年度鬼北町社会福祉協議会会員会費募集実績(9月30日現在)

	加入個数(戸)	会費受領額(円)	加入率(%)
近永地区	960	384,000	84.28
好藤地区	380	152,000	79.5
愛治地区	240	96,000	83.92
三島地区	385	154,000	83.15
泉地区	410	164,000	83.84
日吉地区	373	149,200	73.72
合計	2,748	1,099,200	81.76

赤い羽根街頭募金のお知らせ

日吉秋の大収穫祭&ゆずまつりにおいて、日吉中学校の生徒会の皆さんと、地元の民生児童委員さんのご協力のもと赤い羽根共同募金の街頭募金を実施します。みなさまの温かいご協力をお願いいたします。

日時：令和元年11月3日(日)9:00～11:00
場所：日吉夢産地



配食サービスについて

社会福祉協議会では、食の自立支援事業として町からの受託により毎週、火曜日と金曜日にボランティアさんのご協力のもと、お昼のお弁当を作りご自宅に配達するサービスを行っています。対象者は、おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯又は身体障害者であって、自立支援のためにサービス利用が適当と認められる方となっており、利用料は、1回350円となっております。詳細につきましては、申請窓口である鬼北町役場保健介護課又はサービス受託先の社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。



発行：愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永782番地 鬼北町総合福祉センター内
社会福祉法人鬼北町社会福祉協議会 事務局 電話45-3709